



仕事のひとつひとつが、まちの魅力をつくっている



ナガエツルノゲイトウ

町長は「町の事業はすべてシティープロモーションである」と答弁された。
この考え方に立てば、



むらた ゆきのが
村田 行信 議員

移住定住施策は町政全体の取組の中で成果につながるものと考えているが、

職員の日々の業務そのものが町の魅力として外部に伝わることになる。
一方で、施策については指標は示されているものの、何を成果とし、どう評価するのかが分かりにくい。

また、相談体制については空き家物件の情報提供などにおいて宅建業者

その目的と考え方について伺う。
町長 本町の移住定住施策は人口減少に歯止めをかけることを目的とし、人口ビジョンおよび総合計画・総合戦略に基づき取り組んでいます。

等と連携し行政だけで対応できない部分は民間の力を活用するとともに、移住定住は教育や地域とのつながりを含めた長期的な取組の中で進めていく必要があると認識しています。

移住定住施策の本質を問うー行政の仕事とは
官民連携と長期的取組で進める



やまね のりあき
山根 典明 議員

先般丹波県民局に訪問した際、PRの中で特定外来生物が2点掲示しておりこれから農繁期に入ることから、大変危険では無

いかと感じる。①ナガエツルノゲイトウ②症状は大繁殖 ②クビアカツヤカミキリ②症状バラ科の樹木内部を食害し木を枯らす。香美町として対策は？
町長 町民課職員が但馬県民局環境課主催の会議に出席した際情報提

供の依頼はありました。現在但馬地域におきましては両生物とも確認されていませんが繁殖能力は想像以上で住民生活に及ぼす影響が大きいことから町広報、町ホームページで周知する準備を進めている所です。町内への侵入を完全に防ぐことは困難な為、早期発見・早期

【補足】
ナガエツルノゲイトウは5月末〜8月に活動し一度に千個近くの卵を産むので大変危険です。

特定外来生物の対策は
駆除の必要性は感じているが対策は困難



駆除が最善の対策と考える。